

報 告 書

日本の文学賞について

昭和五十八年四月二十五日

早川書房編集第二課

細 井 恵 津 子



東京地方裁判所民事第二九部 御中

これまで、本件の引金となった文学賞としての日本SF大賞の特殊性が述べてこられなかったため、日本の文学賞について御報告申しあげます。

日本の文学賞は、広田広三郎編、日外アソシエーツ株式会社発行「文学賞事典」によりますと、昭和五五年には、四五五件に達しています。

甲第44号証
そのうち、出版社、新聞社などの活字媒体を有する団体が、主催

後援もしくは共催をしているものが二〇四件あります。

さらに、応募規定が公募でないもの、つまり、すでに発売されている出版物に発表したものを対象としているものは、日本SF大賞を含め二〇件あります。

内容を以下に示します。

谷崎潤一郎賞

主催・中央公論社

女流文学賞

主催・中央公論社

芥川賞

主催・日本文学振興会

直木賞

事務所・文藝春秋社内
主催・日本文学振興会

大宅壮一ノンフィクション賞

事務所・文藝春秋社内
主催・文藝春秋社

野間文芸賞

事務所・野間奉公会
主催・野間奉公会

野間文芸新人賞

事務所・講談社内
主催・野間奉公会



野間児童文芸賞

事務所・講談社内

主催・野間奉公会

事務所・講談社内

亀井勝一郎賞

主催・講談社

吉川英治文学賞

主催・財団法人吉川英治国民文化振興会

事務所・講談社

吉川英治文学新人賞

主催・財団法人吉川英治国民文化振興会

事務所・講談社内

日本文学大賞

主催・新潮文芸振興会

読売文学賞

主催・読売新聞社

小学館文学賞

主催・小学館

日本ノンフィクション賞

主催・角川書店

新評賞

主催・新評社 評論新社

「詩と思想」新人賞

主催・土曜美術社

山之口猥賞

主催・琉球新報社

新美南吉文学賞

主催・東海文学振興会世論往來の会

事務所・中日新聞社内

日本SF大賞

主催・日本SF作家クラブ

後援・徳間書店

なお、日本文学振興会、野間奉公会、財団法人吉川英治国民文化振興会、東海文学振興会が主催するのは、事務所を設けている文藝春秋、講談社、中日新聞が主催するのと同義です。

さらに文庫を有する出版社が主催もしくは後援している文学賞は谷崎潤一郎賞、女流文学賞、芥川賞、直木賞、大宅壮一ノンフィクション賞、野間文芸賞、野間文芸新人賞、野間児童文芸賞、亀井勝一郎賞、吉川英治文学賞、吉川英治文学新人賞、日本文学大賞、日本ノンフィクション賞、日本SF大賞です。

別表に示すとおり、文庫を有する出版社の単行本が受賞作となつた場合、文学賞の主催・後援出版社が文庫化を申し入れ実行するといふ例は、日本SF大賞を除いて一件もありません。

文学賞の主催、後援者である出版社が、受賞直後の著者に対し、文庫化の申し出を行なうことが当然であると考えた徳間書店、堀晃両被告の行動は、出版界の常識からはずれたことであるばかりでなく、他の良識ある出版社を含む出版界のモラルの社会的イメージを低下させたといっても過言ではありません。

谷崎潤一郎賞

主催者 中央公論社

回数	受賞年 (昭和)	作品名	著者	初出掲載誌	発行社版社	文庫版出版社
1	40	抱擁家族	小島信夫		講談社	講談社
2	41	沈黙	遠藤周作		新潮社	
3	42	不逆元年のフットボール	大江健三郎	群像		講談社
		友達	安部公房	文芸		
4	43	該当作なし				
5	44	朱を奪ふもの	田地文子		新潮社	新潮社
		傷ある翼	田地文子		中央公論社	新潮社
		虹と修羅	田地文子		文藝春秋	新潮社
6	45	闇のなかの黒い馬	植谷雄高		河出書房	
		暗室	吉行淳之介		講談社	講談社
7	46	青年の環	野間宏		河出書房新社	
8	47	た、た一人の反乱	丸谷オ一		講談社	
9	48	帰らざる夏	加賀乙彦		講談社	講談社
10	49	安曇野	白井吉見		筑摩書房	
11	50	一休	水上勉		中央公論社	中央公論社
12	51	田紳有楽	藤枝青翠		講談社	講談社
13	52	日の移ろい	島尾敏雄		中央公論社	
14	53	夏	中村真一郎		新潮社	
15	54	ホロホロ	田中寅昌		中央公論社	
16	55	一年の牧歌	河野多恵子		新潮社	

回数		作品名	著者	初出掲載誌	発行出版社	文庫出版社
1	36	さくらの花	網野 菊		新潮社	
2	37	女の宿	佐多稲子		講談社	
		夏の終り	瀬戸内晴美	新潮		新潮社
3	38	香吉と利休	野上弥生子		中央公論社	中央公論社
4	39	該当作なし				
5	40	なまみこ物語	田畑文子		中央公論社	新潮社
6	41	華田青洲の妻	有吉佐和子	新潮		新潮社
		最後の時	河野多恵子		河出書房新社	
7	42	秘密	平林たい子	新潮		
8	43	遅い目覚めながらも	阿部光子		新潮社	
9	44	再会	大谷藤子	新潮		
		於雪	大原富枝		中央公論社	中央公論社
10	45	幸福	宇野浩二	新潮		
11	47	青磁砵	芝木好子			
12	48	闇	幸田文		新潮社	
13	49	冥土の家族	富岡徳子		講談社	講談社
14	50	からくた博物館	大庭みゆ子		文藝春秋	
15	51	葎麻の家	萩原葉子	新潮		新潮社
16	52	ロンリー・ウーマン	高橋たか子		集英社	
		寒椿	宮尾登美子		中央公論社	中央公論社
17	53	寵児	津島佑子		河出書房新社	河出書房新社
		管絃祭	竹西電子		新潮社	

18	54	誰袖草	中里恒子		文藝春秋	
		幸福の絵	佐藤愛子		新潮社	
19	55	神の汚れた手 (詩選)				
芥川賞						
主催者 日本文学振興会(文藝春秋)						
回数	巻号	作品名	著者	初出掲載誌	単行本出版社	文庫版出版社
21	24上	本の話	由起しげ子	作品		
		確証	小谷剛	作家		
22	24下	閨牛	井上靖	文学界		新潮社
23	25上	異邦人	辻亮一	新小説		
24	25下	該当作なし				
25	26上	春の草	石川利光	文学界		
		壁	安部公房	近代文学		新潮社
26	26下	広場の孤独	堀田善衛	人間		新潮社
		漢奸	堀田善衛	人間		
27	27上	該当作なし				
28	27下	或る「小倉日記」伝	松本清張	三田文学		新潮社
		喪神	五味康祐	新潮		新潮社
29	28上	悪い仲間	安岡幹太郎	群像		角川書店
		陰気な愉しみ	安岡幹太郎	新潮		新潮社
30	28下	該当作なし				
31	29上	驟雨	吉行淳之介	文学界		新潮社
32	29下	アメリカン・スクール	小島信夫	文学界		新潮社

32	29F	プールサイド小景	庄野潤三	群像		新潮社
33	30上	白い人	蘆蔵周作	近代文学		新潮社
34	30下	太陽の季節	石原真太郎	文学界		新潮社
35	31上	海人舟	近藤啓太郎	文学界		
36	31下	該当作なし				
37	32上	硫黄島	菊村到	文学界		新潮社
38	32下	裸の王様	開高健	文学界		新潮社
39	33上	飼音	大江健三郎	文学界		新潮社
40	33下	該当作なし				
41	34上	山塔	斯波四郎	早稲田文学		
42	34下	該当作なし				
43	35上	夜と霧の隅下	北杜夫	新潮		新潮社
44	35下	忍ぶ川	三浦哲郎	新潮		新潮社
45	36上	該当作なし				
46	36下	鯨神	宇野浩一郎	文学界		中央公論社
47	37上	美談の出発	川村晃	文学界		
48	37下	該当作なし				
49	38上	少年の橋	後藤純一	山形文学		
		蟹	河野徳子	文学界		新潮社
50	38下	感傷旅行	田之聖子	航路		角川書店
51	39上	されどわれらが日々	柴田翔	文学界		文藝春秋
52	39下	該当作なし				
53	40上	玩具	津村節子	文学界		集英社
54	40下	北の河	高井有一	犀		文藝春秋
55	41上	該当作なし				

56	41F	夏の流れ	丸山健二	文学界		講談社
57	42上	カクテル・パーティー	大城立裕	新沖縄文学		
58	42F	徳山道助の帰郷	柏原英三	新潮		
59	43上	年の残り	丸谷才一	文学界		文藝春秋
		三匹の蟹	大庭みな子	群像		講談社
60	43F	該当作なし				
61	44上	赤頭巾ちゃん気をつけて	庄司薫	中央公論		中央公論社
		深い河	田久保英夫	新潮		
62	44F	アカシアの大連	清岡卓行	群像		講談社
63	45上	無明長夜	吉田知子	新潮		新潮社
		7しオー8の夜明け	古山高麗雄	文芸		講談社
64	45F	杏子	古井由吉	文芸		新潮社
65	46上	該当作なし				
66	46F	オキナワの少年	東峰夫	文学界		文藝春秋
		石占ちうつ女	李依成	季刊芸術		文藝春秋
67	47上	誰かが飲んだ	官原昭夫	文芸		角川書店
		いつか汽笛を鳴らして	畑山博	文学界		
68	47F	ベテさんの庭	山本道子	新潮		新潮社
		れくいよむ	郷静子	文学界		文藝春秋
69	48上	鶺鴒	三木卓	おぼろ		集英社
70	48F	月山	森敦	季刊芸術		文藝春秋
		草のつるぎ	野呂邦暢	文学界		文藝春秋
71	49上	該当作なし				
72	49F	土の器	阪田寛夫	文学界		
		あの夕陽	日野啓三	新潮		

73	50上	祭りの場	林京子	群像		講談社
74	50下	山甲	中上健次	文学界		文藝春秋
		志賀島	岡松和夫	文学界		
75	51上	限りなく透明に近いブルー	村上龍	群像		講談社
76	51下	該当作なし				
77	52上	僕、て何	三田誠広	文芸		河出書房新社
		工ヶ谷海に捧ぐ	池田満寿夫	野性時代		角川書店
78	52下	螢川	宮本輝	文芸展望		角川書店
		榎の木祭り	高城修三	新潮		
79	53上	九月の空	高橋三千綱	文芸		角川書店
		伊予	高橋掬一郎	文芸		
80	53下	該当作なし				
81	54上	愚者の夜	青野聡	文学界		
		やまあいの煙	重兼芽子	文学界		
82	54下	モキアバードのいる町	森禮子	新潮		
83	55上	該当作なし				
84	55下	父が消えた	尾辻克彦	文学界		

直木賞

主催者 日本文学振興会(文藝春秋)

回数	発表年 (昭和)	作品名	著者	初出掲載誌	学術出版社	文研社出版社
21	24上	面	富田常雄	小説新潮		
		刺青	富田常雄	オール読物		
22	24下	海の廃園	山田克郎	文芸読物		

23	25上	天皇の帽子	今日出海	オール読物		
		執行猶子	小山いづ子	中央公論		
24	25下	長恨歌	檀一雄	オール読物		
		真説石川五右衛門	檀一雄	夕刊新大阪新聞		
25	26上	英語屋さん	源代鶏太	週刊朝日		
26	26下	鈴木主水	久生十蘭	オール読物		社会思想社
		イエスの裔	柴田錬三郎	三田文学		
27	27上	罪な女	藤原審爾	オール読物		
28	27下	叛色	立野信之	小説公園		
29	28上	該当作なし				
30	28下	該当作なし				
31	29上	終身未決囚	有馬頼義	文学生活		旺文社
32	29下	ホロ家の春秋	梅崎春生	新潮		
		高安大物語	戸川幸夫	大衆文芸		
33	30上	該当作なし				
34	30下	強力伝	新田次郎		朋文堂	
		香港	郎永漢	大衆文芸		中央公論社
35	31上	燈台鬼	南條範夫	オール読物		
		壁の花	今宮一		芸術社	
36	31下	お吟さま	今東光	淡交		新潮社 后楽店
		勝島	穂積鶯	大衆文芸		
37	32上	ルソンの谷間	江戸誠敬		筑摩書房	
38	32下	該当作なし				
39	33上	花のれん	山崎豊子	中央公論		新潮社
		赤い雪	榛葉英治		相国出版社	

40	33下	総会屋錦城	城山三郎	別冊文藝春秋		新潮社
		落ちる	多岐川恭	別冊宝石		
41	34上	馬淵川	渡辺謙子	新文明		
		整師	平岩弓枝	大衆文芸		文藝春秋
42	34下	梟の城	司馬遼太郎	中外日報		新潮社
		団十郎切腹事件	戸板康二	宝石		講談社
43	35上	金錯乱	池波正太郎	木儿読物		
44	35下	はぐれ念仏	寺内大吉	近代読話		
		背徳のメス	黒岩重吾		中央論社	中央論社
45	36上	雁の寺	水上勉	別冊文藝春秋		文藝春秋
46	36下	螢の河	伊藤桂一	近代読話		文藝春秋
47	37上	天才と狂人の間	杉森久英		河出書房	角川書店
48	37下	江分利満氏の優雅な姓名	山口瞳	婦人画報		新潮社
		孤愁の岸	杉本花子		講談社	講談社
49	38上	女のいくさ	佐藤得二		二見書房	
50	38下	巷談本牧亭	安藤鶴夫		桃源社	角川書店
		塵の中	和田孝恵		光風社	
51	39上	該当作なし				
52	39下	炎環	永井路子		光風社	文藝春秋
		張少子の話	安西篤子	新誌		
53	40上	虹	藤井重夫	作家		
54	40下	八百長	新橋益吉	讀岐文学		
		虜愁記	千葉治平	秋田文学		
55	41上	白い罌粟	立原正秋	別冊文藝春秋		
56	41下	蒼きめた馬を見よ	五木寛之	別冊文藝春秋		文藝春秋

57	42上	追いつめる	生島治郎		光文社	講談社 中央公論社
58	42下	聖少女	三好徹	別冊文藝春秋		文藝春秋
		火垂るの墓	野坂昭如	オール読物		新潮社
		アメリカひじき	野坂昭如	オール読物		新潮社
59	43上	該当なし				
60	43下	橋人の檻	早乙女貢		講談社	
		青玉獅子香炉	陳舜臣	別冊文藝春秋		文藝春秋
61	44上	戦いはんで日が暮れて	佐藤受子		講談社	講談社
62	44下	該当なし				
63	45上	軍旗はたむく下に	結城昌右	中央公論		中央公論社
		光と影	渡辺淳一	別冊文藝春秋		文藝春秋
64	45下	長良川	豊田穰		作家社	文藝春秋
65	46上	該当なし				
66	46下	該当なし				
67	47上	手鎖心中	井上ひし	別冊文藝春秋		文藝春秋
		斬	細洲謙徳	新評		文藝春秋
68	47下	該当なし				
69	48上	津軽世去山節	長部日出雄		津軽書房	
		津軽じゃんから節	長部日出雄		津軽書房	
		暗殺の年輪	藤沢周平	オール読物		文藝春秋
70	48下	該当なし				
71	49上	鬼の詩	藤本義一	別冊小説現代		講談社
72	49下	雨やどり	半村良	オール読物		文藝春秋
		アトラス伝説	井出孫天	現代の眼		文藝春秋
73	50上	該当なし				

74	50下	復讐するは我にあり	佐木隆三		講談社	講談社
75	51上	該当作なし				
76	51下	子育てごっこ	三好京三		文藝春秋	文藝春秋
77	52上	該当作なし				
78	52下	該当作なし				
79	53上	離婚	色川武大	別冊文藝春秋		
		深重の海	津本陽	VIKING		
80	53下	一絃の琴	宮尾登美子		講談社	
		大浪花諸人往来	有明夏夫		角川書店	角川書店
81	54上	浪曲師朝日丸の話	田中悳昌		泰流社	
		ミミのこと	田中悳昌		泰流社	
		ナポリオン狂	阿刀田高		講談社	
82	54下	該当作なし				
83	55上	黄色い牙	志茂暲樹		講談社	
		花の名前	向田邦子	小説新潮		
		かわうそ	向田邦子	小説新潮		
		犬小屋	向田邦子	小説新潮		
84	55下	元首の謀叛	中村正軌			
大宅壮一ノンフィクション賞						主催者 文藝春秋
回数	受賞年 (昭和)	作品名	著者	初出掲載誌	学術出版社	文庫出版社
1	45	極限のなかの人間	尾川正二		創文社	
		苦海浄土 (辞退)				

2	46	日本人とユタヤ人	伊ヤハシチ		山本書店	角川書店
		誰も書かなかつた	鈴木俊子		サンケイ新聞社	文藝春秋
3	47	マッハの恐怖	柳田邦男		フシ出版社	
		淋いアメリカ人	相島洋子		文藝春秋	文藝春秋
4	48	"南京大虐殺"のチボリ	鈴木明	諸君		
		サンタカハ番唱館	山崎朋子		筑摩書房	文藝春秋
5	49	わか久保田万太郎	後藤杜三		青野房	
		なんで英語やるの?	中津燎子		午夢館	文藝春秋
6	50	マッカーサーの二千年	袖井林二郎		中央公論社	中央公論社
		涙をたらした神	吉野せい		弥生書房	
7	51	新西洋事情	深田祐介		北洋社	新潮社
8	52	黄昏のロンドンから	木村治美		PHP研究所	
		太平洋の生還者	上原淳一郎		文藝春秋	文藝春秋
9	53	迷転	伊佐千尋		新潮社	
10	54	千ロルの決算	沢木耕太郎		文藝春秋	文藝春秋
		カゲムから来た津娘	近藤統一		文藝春秋	文藝春秋
11	55	にほん音吉漂流記	春名徹		晶文社	
		ワシントンの街から	川口美子		文藝春秋	

野間文芸堂

主催者 野間奉公会 (講談社)

回数	発行年 (1960)	作品名	著者	初出掲載誌	発行出版社	文庫出版社
6	28	蛇と鳩	丹羽文雄			新潮社
7	29	山の音	川端康成			新潮社

8	30	該当作なし				
9	31	筏	外村繁			
10	32	女坂	田地文子			新潮社 角川書店
		おはん	宇野浩			新潮社
11	33	近代絵画	小林秀雄			新潮社
12	34	かゆりぶの日記遺文	室生犀星			
13	35	海辺の光景	安岡章太郎		講談社	講談社
		婉という女	大原富枝		講談社	講談社 新潮社
14	36	淀どの日記	井上靖		大芸春秋新社	角川書店
15	37	まぼろしの記	尾崎一雄		講談社	
16	38	年月のあしあと	広津和郎		講談社	講談社
17	39	咲庵	中山義介		講談社	
		死の淵より	高見順		講談社	講談社
18	40	一個	永井龍男		大芸春秋新社	新潮社
19	41	黒い雨	井伏鱒二		新潮社	新潮社
20	42	厦の偶像	中村光夫		筑摩書房	
		好きな女の胸餅り	舟橋聖一	群像		
21	43	吉田松陰	西上徹太郎	文学界		中央公論社
22	44	甲乙丙丁	中野重治		講談社	
23	45	ヨーロッパの世紀末	吉田健一		新潮社	
		漱石とその時代	江藤淳		新潮社	
24	46	絵合せ	庄野潤三		講談社	講談社
25	47	樹影	佐多稲子			
26	48	洪水は地が魂に及び	大江健三郎		新潮社	
27	49	中原中也	大岡昇平		角川書店	角川書店

28	50	さまざま青春	平野謙		新潮社	
		あの日この日	尾崎一雄		講談社	講談社
29	51	目まいのちろ散歩	武田泰彦		中央公論社	中央公論社
		拳銃と十五の短篇	三浦哲郎		講談社	講談社
30	52	回想の文学	中島健蔵		平凡社	
31	53	夕暮まで	吉行淳之		新潮社	
32	54	悲いたけ	藤枝静男		講談社	
33	55	侍	蘆荻周作		新潮社	

野間文芸新人賞

主催者 野間奉公会(講談社)

回数	受賞年 (昭和)	作品名	著者	初出掲載誌	単行本出版社	文庫出版社
1	54	光の領分	津島佑子		講談社	
2	55	遠雷	立花和子		新潮社	

野間児童文芸賞

主催者 野間奉公会(講談社)

回数	受賞年 (昭和)	作品名	著者	初出掲載誌	単行本出版社	文庫出版社
1	38	パンのやけ話	石森延男		東都書房	
2	39	星の牧場	庄野英二		理論社	
		ちいさいモモちゃん	松谷みどり		講談社	講談社
3	40	うみねこの空	いぬいこ		理論社	
4	41	秋の目玉	福田清人		講談社	

5	42	セト口の海	香川茂		東都書房	
		おはあさんのひんぎ	佐藤さとる		小笠書店	講談社
6	43	てんぷらひりひり	まといちお		大日本図書	
7	44	山のおんこ物語	宮脇紀雄		自費出版	
		浦上の旅人たち	今西祐行		実業日本社	講談社
8	45	魚屋のいほ村	岩崎京子		新旭社出版	
9	46	東京の子物語	塚崎雄雄		藤書房	
10	47	鬼を食うゴロ	北島ハ徳		実業日本社	
11	48	野ゆき山ゆき	与田準一		大日本図書	
		てんでんおしの競馬	宇藤義夫		偕成社	講談社
12	49	ねおみのいほき	坪田譲治		講談社	講談社
13	50	ジンの音	小出正吾		偕成社	
14	51	小さなほくの家	隈瀬謙夫		講談社	
15	52	雪ぼろ二物語	生源幸美子		童心社	
		兄貴	今江祥智		理論社	
16	53	山へいく牛	川村たかし		偕成社	
17	54	いな川ないはあや	神沢利子		岩波書店	
18	55	忘れられた島へ	長崎源助		偕成社	
		ドラジイちゃんの冒険	阪田寛夫		講談社	

室井勝一郎賞

主催者 講談社

回数	学年 (1941)	作品名	著者	初出掲載誌	単行本出版社	文庫版出版社
1	44	限界の文学	川村二郎		河出書房新社	

2	45	遠藤周作の世界	武田友寿		中央出版社
3	46	批評の精神	高橋英夫		中央公論社
4	47	幻想のかなたに	入江隆則		新潮社
5	48	谷崎潤一郎論	野口武彦		中央公論社
6	49	該当作なし			
7	50	眩暈を鎮めるもの	上田三四二		研書齋新社
		斑鳩の白い道つらに	上原和		朝日新聞社
8	51	成島柳北	前田愛		朝日新聞社
9	52	該当作なし			
10	53	マルクスその可能性の中心	板谷行人		講談社
		言葉の海へ	高田宏		新潮社
11	54	おろちん、花田香輝論	宮内豊		講談社
		諷刺の文学	池内紀		白水社
12	55	蒲原有明論	渡沢孝輔		中央公論社

吉川英治文学賞

主催者 吉川英治国民文化振興会 (講談社)

回数	受賞 年(昭和)	作品名	著者	初出掲載誌	単行本出版社	文庫版出版社
1	42		松本清張			
2	43	徳川家康	山岡荘八		講談社	講談社
3	44	しぐれ茶屋おrik	川口松太郎	小説新潮		中央公論社
4	45	英雄二にあり	柴田錬三郎		講談社	講談社
5	46	口紅と鏡	源氏鶏太		新潮社	新潮社
		幽霊になつた男	源氏鶏太		講談社	

6	47	世に傳む日	司馬遼太郎		文藝春秋	文藝春秋
7	48		水上勉			
8	49		新田次郎			
9	50	落日燃ゆ	城山三郎		新潮社	
10	51	青春の門	五木寛之		講談社	講談社
11	52		池波正太郎			
12	53	滝沢馬琴	杉本苑子		文藝春秋	
13	54	ふんいほろの娘	吉村昭		毎日新聞社	講談社
14	55	天の川の太陽	黒岩重吾		中央論社	
		遠き落日	渡辺淳一		角川書店	
		長崎口河遊女館	渡辺淳一		講談社	

吉川英治文学新人賞

主催者 吉川英治国民文化振興会(講談社)

回数	受賞年 (昭和)	作品名	著者	初出掲載誌	単行本出版社	文庫版出版社
1	55	涸滝	加堂秀三		文藝春秋	
		黄金の罟	田中光二		祥伝社	
2	56	絃の聖域	栗本薫		講談社	
		闇と影の百年戦争	南原幹雄		集英社	

回教		受賞年 (昭和)	作品名	著者	初出掲載誌	単行本出版社	文庫版出版社
1	44		おしあ国酔夢譚	井上靖		文藝春秋	文藝春秋
			少年愛の美学	稲垣足穂		徳間書店	角川書店
2	45		変容	伊藤整		岩波書店	
3	46		有愁日記	河上徹太郎		新潮社	新潮社
			総統いまた死せか	福田恆存		新潮社	
4	47		遊魂	田代文子		新潮社	
			死の島	福永武彦		河書新社	新潮社 <small>新潮社未刊</small>
5	48		快樂	武田泰淳		新潮社	新潮社
6	49		俳人仲間	瀧井孝作		新潮社	
7	50		該当作なし				
8	51		火宅の人	檀一雄		新潮社	
			死霊	堀内雄高		講談社	
9	52		暗い流れ	和田英恵		河書新社	集英社
			柳草子・校注	萩谷朴		新潮社	
10	53		本居宣長	小林秀雄		新潮社	
			死の棘	島尾敏雄		新潮社	新潮社
11	54		宣告	加賀乙彦		新潮社	
			詩の自覚の歴史	山本健吉		筑摩書房	
12	55		栖	古井由吉		平凡社	
			空の細道	緒城信一		河書新社	

回数		受賞年 (昭和)	作品名	著者	初出掲載誌	単行本出版社	文庫版出版社
1	49		本屋風情	岡茂雄		平凡社	
			裸足の原始人たち	野本三吉		田畑書店	
2	50		雨にも負けて風に唄けり	西村滋		双葉社	
3	51		牧夫ランゴレスコの日	谷泰		日本文学批評	
			太平洋の生還者	上前淳一郎		文藝春秋	文藝春秋
4	52		該当作なし				
5	53		時刻表2万キロ	官脇俊三		河出書房新社	河出書房新社
			火はわが胸中にあり	沢地久枝		角川書店	角川書店
6	54		に、白人音吉漂流記	春名徹		昌文社	
7	55		官武外骨	吉野幸雄		河出書房新社	

回数		受賞年 (昭和)	作品名	著者	初出掲載誌	単行本出版社	文庫版出版社
1	55		太陽風交点	堀晃		早川書房	徳間書店